
2017年度 生涯発達研究所事業報告

1. 生涯発達研究所会議

- ・生涯発達研究所第1回会議 5月17日(水)
- ・生涯発達研究所第2回会議 9月25日(月) (メール会議)

2. 研究事業

「困難をかかえる子ども・若者に対する地域協働による発達支援に関する総合的研究」

(1) 「幼児期からの就学移行相談・支援体制に関する研究」

昨年度から上記のテーマで愛知県総合教育センターと共同研究を行っており、5月24日(水)に打ち合わせを行い、関係機関に聴き取り調査及びアンケート調査を行うこととなった。また、日本LD学会第26回大会(10月10日 栃木県総合文化センター)において2016年度の研究成果についてポスター発表を行った。

(2) 平成29年度 第Ⅱ期瀬戸市特別支援教育リーダー養成講座 第二課程

共催：瀬戸市教育委員会学校教育課、瀬戸市こども家庭課(発達支援室)

(3者で構成する「特別支援教育リーダー養成プログラム開発研究会」の主催)

受講者：瀬戸市の幼稚園・保育園・小中学校に教諭・保育士として3年間以上在職している方20名

日程：土曜日(13:30~16:30)他 8回

※2年間の講座のまとめを行った。

(3) 通常学級への巡回相談

瀬戸市の小中学校へ、本学教員及び研究協力員による巡回相談を実施した。また、9月12日(火)に、巡回相談に関わっている教員による「発達障がい支援研究会」を行い、巡回相談の状況について意見交換を行った。

(4) 実践検討会：

実践者と研究所関係研究者が共同で事例に基づき、解決策や課題を検討した。

〈SSW教員研修受講者対象〉

- ・第1回実践検討会 6月16日(金) 不登校の事例
- ・第2回実践検討会 7月21日(金) スクールソーシャルワーカーとの連携
- ・第3回実践検討会 8月29日(火) 障がい者相談支援センターの紹介
- ・第4回実践検討会 11月24日(金) 不登校、ゲーム依存の事例
- ・第5回実践検討会 2月16日(金) 不登校の事例

〈一般用：虐待及び発達障がいの子どもを抱える家庭への支援〉

- ・ 第1回実践検討会 6月30日(金) 今年度の予定打ち合わせ
- ・ 第2回実践検討会 9月14日(木) 家庭内暴力の事例
スーパーバイザー：馬場幸子(東京学芸大学)
- ・ 第3回実践検討会 12月1日(金) 家庭・保護者支援の事例
- ・ 第4回実践検討会 2月23日(金) 児童相談所の事例

3. 研修事業

(1) 連続講演会「人間らしい働き方を考える」(愛知県立大学地域連携センター共催)

- ・ 第1回 10月15日(日)「生きる、働く、齢を重ねる」
講師：大熊 玄(立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科准教授)
- ・ 第2回 10月19日(木)「あなたの労働は契約ですか？」
講師：伊藤大介(あおい総合法律事務所 弁護士)
- ・ 第3回 12月7日(木)「障害者就労支援の現状と課題」
講師：角谷勝巳(社会福祉法人名古屋市総合リハビリテーション事業団
障害者就労支援センター めいりは所長)

(2) 発達障がいフォーラム

- ・ 連続講演会の第3回を、発達障がいフォーラムとしても開催した。

(3) 特別公開授業

7月10日(月)「スウェーデンの就学前学校における教育・保育—ITと教育ドキュメンテーションの融合によるプロジェクト活動—」

講師：ウェンドラー由紀子(スウェーデン・就学前学校教師)

コーディネーター：山本理絵

※本授業での情報提供は、平成29年度科学研究費補助金(基盤研究(C))研究「小学校への移行期のインクルーシブ保育・教育におけるプロジェクト活動の展開方法」(山本理絵研究代表)の一環としても行われた。

4. 後援事業

- ・ 「第14回全国専攻科(特別ニーズ教育)研究集会」2017年12月9日(土)・10日(日)